

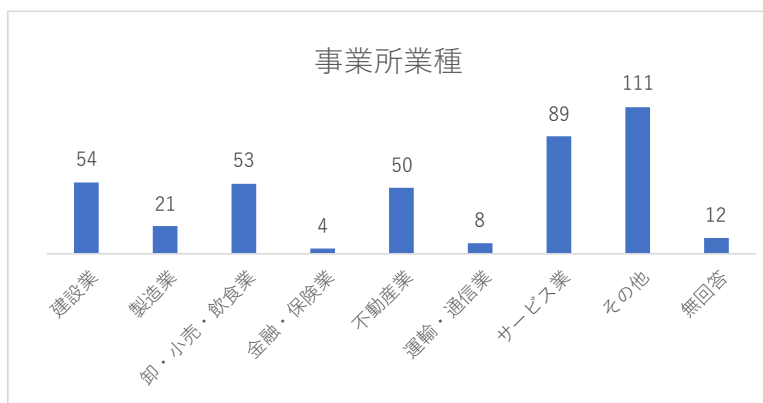
調査の概要

調査目的	市内事業所の障害者雇用状況、障害者雇用に関する課題と要望を、市の取り組みと鎌倉市障害者二千人雇用センターにおける支援の参考にすることを目的とする
調査対象	市内事業所2000事業所 (国税庁法人番号公表サイトより抽出した市内事業所のうち、市内5地域から番号順に各地域400事業所を抽出)
実施日程	令和2年(2020年)3月2日 発送 令和2年(2020年)3月19日 回答締め切り
調査方法	調査票郵送による無記名調査
回答数	402事業所(回収率20.1%)

調査結果

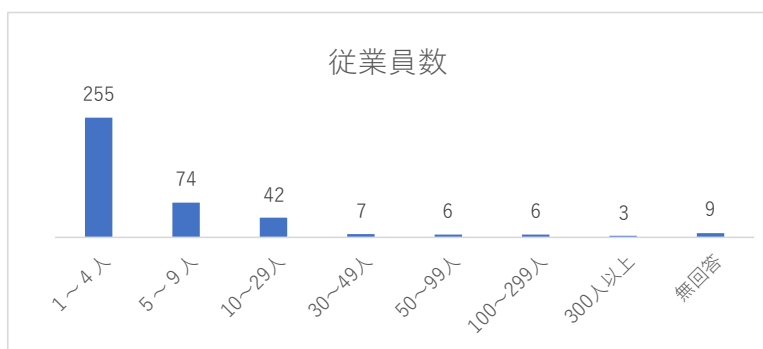
(問1) 貴事業所の主な業種についてお答えください。

業種	事業所数
建設業	54
製造業	21
卸・小売・飲食業	53
金融・保険業	4
不動産業	50
運輸・通信業	8
サービス業	89
その他	111
無回答	12



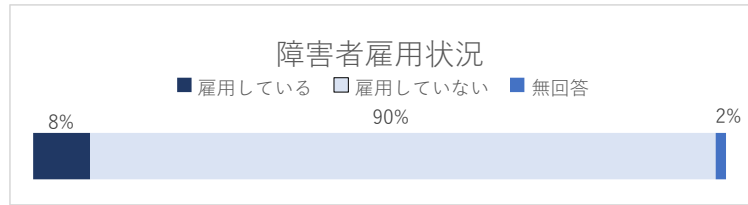
(問2) 貴事業所の従業員数についてお答えください。

従業員数	事業所数
1～4人	255
5～9人	74
10～29人	42
30～49人	7
50～99人	6
100～299人	6
300人以上	3
無回答	9



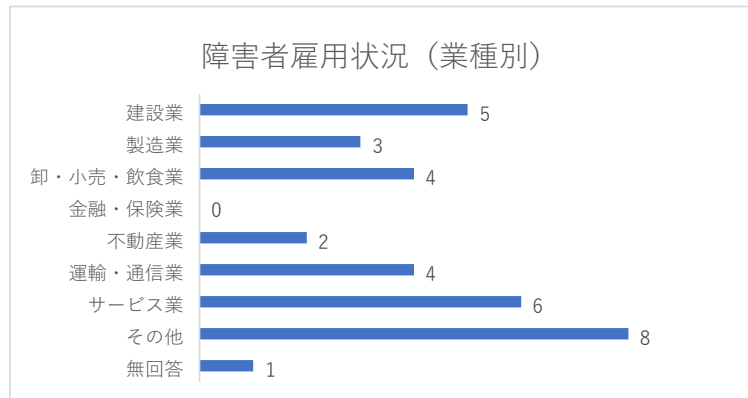
(問3) 貴事業所では障害者を雇用していますか。

障害者雇用状況	事業所数
雇用している	33
雇用していない	363
無回答	6



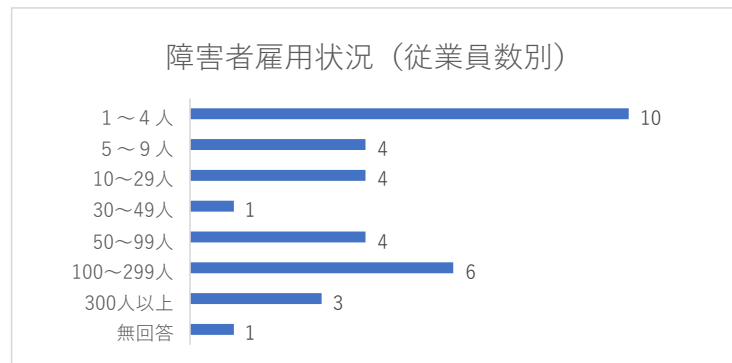
雇用している事業所

業種	事業所数
建設業	5
製造業	3
卸・小売・飲食業	4
金融・保険業	0
不動産業	2
運輸・通信業	4
サービス業	6
その他	8
無回答	1



雇用している事業所（従業員数別）

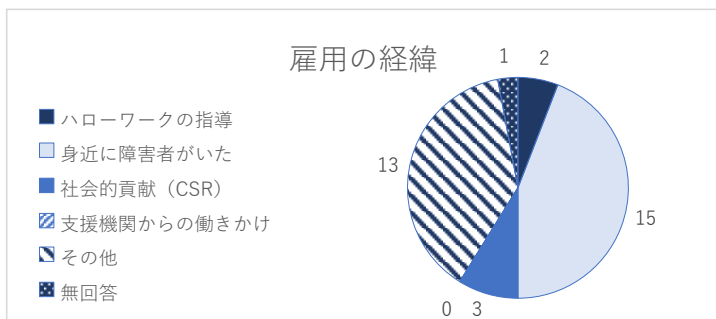
従業員数	事業所数
1～4人	10
5～9人	4
10～29人	4
30～49人	1
50～99人	4
100～299人	6
300人以上	3
無回答	1



【問3で「雇用している」と回答した方】

(問3-1) 障害者雇用に至った経緯やきっかけを教えてください。

経緯・きっかけ	事業者数
ハローワークの指導	2
身近に障害者がいた	15
社会的貢献（CSR）	3
支援機関からの働きかけ	0
その他	13
無回答	1

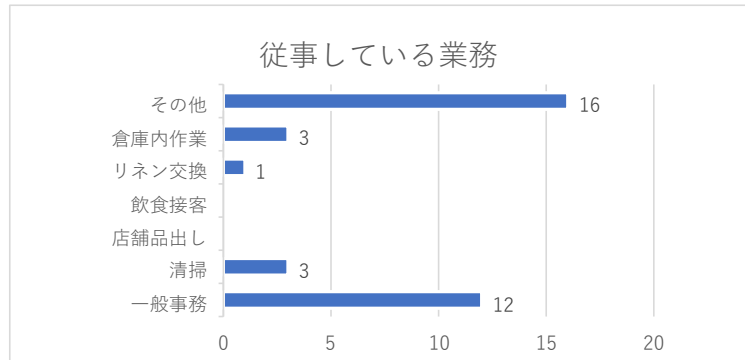


【問3で「雇用している」と回答した方】

(問3-2) 雇用している障害者はどのような業務に就いていますか。

※複数回答可

業務内容	人数
一般事務	12
清掃	3
店舗品出し	0
飲食接客	0
リネン交換	1
倉庫内作業	3
その他	16

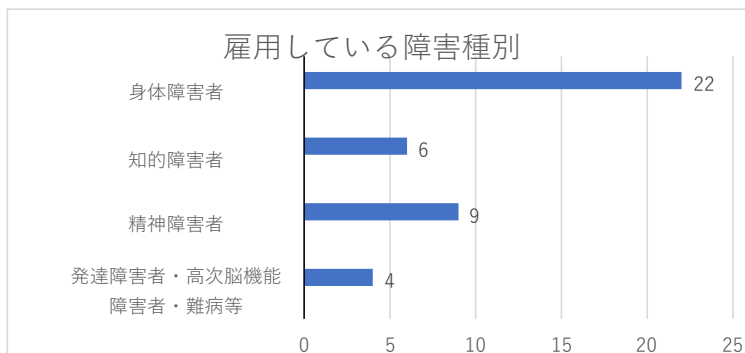


【問3で「雇用している」と回答した方】

(問3-3) 雇用している障害者の障害種別について、わかる範囲でお答えください。

※複数回答可

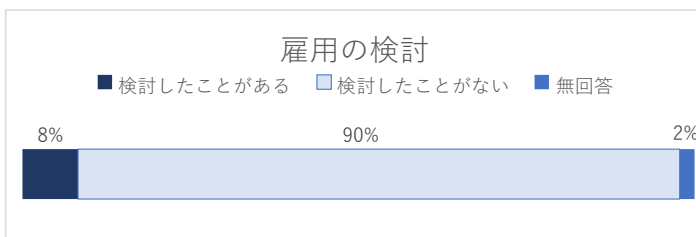
障害種別	人数
身体障害者	22
知的障害者	6
精神障害者	9
発達障害者・高次脳機能障害者・難病等	4



【問3で「雇用していない」と回答した方】

(問3-4) 障害者の雇用を検討したことはありますか？

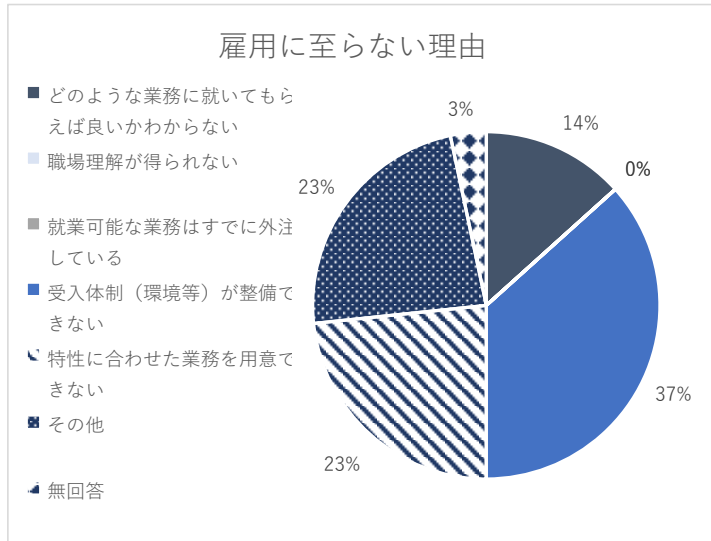
障害者雇用の検討	事業所数
検討したことがある	30
検討したことがない	325
無回答	8



【問3-4で「検討したことがある」と回答した方】

(問3-5) 障害者雇用を検討したものの、実際の雇用には至っていない理由を教えてください。

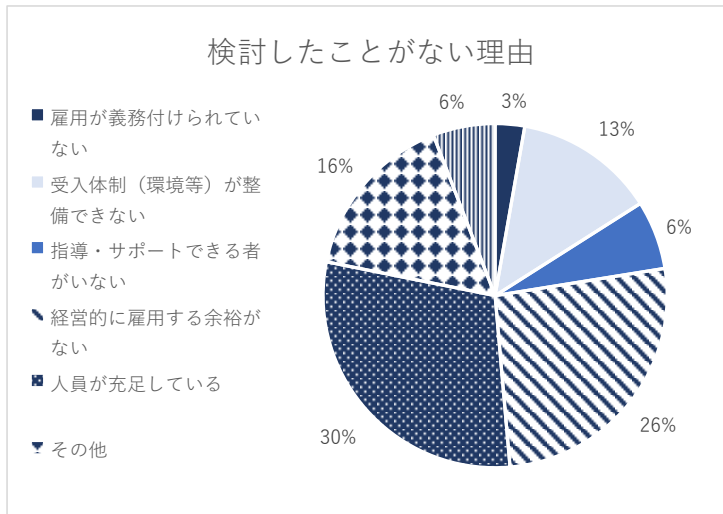
雇用に至らない理由	事業所数
どのような業務に就いてもらえば良いかわからない	4
職場理解が得られない	0
就業可能な業務はすでに外注している	0
受入体制（環境等）が整備できない	11
特性に合わせた業務を用意できない	7
その他	7
無回答	1



【問3-4で「検討したことがない」と回答した方】

(問3-6) 検討したことがない理由を教えてください。

検討したことがない理由	事業所数
雇用が義務付けられていない	9
受入体制（環境等）が整備できない	43
指導・サポートできる者がいない	21
経営的に雇用する余裕がない	85
人員が充足している	96
その他	52
無回答	19



(問4) 障害者雇用に対する不安や懸念、悩み(採用での場面や職場内で)があれば教えてください。

- ・周囲の方が病気や障害を理解してくれるだろうか少し不安です
- ・対象が耳の不自由な方なので音のトレーニング時、音に対する反応ができるかどうか疑問
- ・居宅介護において障害の方にはできないことばかりです
- ・大寺院でなく家族(親・子供夫婦)で間に合うため
- ・不規則に休みが入る
- ・社内教育体制の整備が不十分な事と、建物の構造上の問題(ハード面でコストが大きく発生する)
- ・けが
- ・その場その場で臨機応変に対応する事柄が多く、スピードや正確さも求められる職場であるから。少し間違ってもケガをする可能性もある。ゆっくり、穏やかに仕事が出来る場所を提供してあげてください。
- ・車の乗りおりが激しいため。
- ・雇用に対して抵抗がある訳ではないが、どのような仕事が出来て出来ないのかわからない
- ・障害の方でも出来る仕事はありますが、車椅子等の場合スペースが有りません。
- ・クリニックとか小さな医療機関では、個々が高いスキルをもったものが対応しなければ医療事故がおこる可能性がある。大きな医療機関ならそうしたことも出来ると思われる。
- ・ガソリンスタンドなので、体が不自由であれば、難しい
- ・設備が適合するか不安。(トイレ、更衣室など)
- ・現在パート2名にて間に合っている(接客)
- ・業務への順応性
- ・技術がいるため、むずかしい
- ・元従業員(役員1名)進行性の難病(ALS)で働けなくなったのもうだめです。ガラスがキケンだから。
- ・どのように採用を検討すれば良いかわからない
- ・財務面で難しいと思う。
- ・健常者とのコミュニケーションがむずかしい事 その事を常に気にかけないといけないのでstaffは気疲れする様です。
- ・高所作業が多く、コミュニケーションがとりづらい。
- ・職業上むずかしい
- ・専門性が高い業務のため難しいと思う
- ・当店が良くても建設業界において、障害者を雇用できる体制が整ってるとは思えない。
- ・現場には難しい
- ・障害の状況により仕事ができる人もいるのかもしれませんが良くわからない。実姉はリウマチで手帳を持っていますが生活特に問題ないように思えますし、どういう人かによりますね。
- ・受付での業務は多岐に渡り、現在の職員でも対応が難しいものです。また、当院は人手不足で少人数ですので、上記の通りサポートする事ができません。ご協力できずに申し訳ございません。
- ・障害の有無というより個人の画力などによるものでもデジタル作業などになれば障害のある方でも雇用できるのではと思います
- ・障害者をフォローするための余裕資金がない。
- ・コストパフォーマンス面で採算が合うか、職場のバリアフリー化など。
- ・障害にも種類があり、一概に言えない
- ・雇用する障害者の方が困っていたり悩んでいることへの配慮をすることができないこと。
- ・以前、障害者を雇用した時、会社内の工具他、売れる物を持ち出し売ってしまったり、他の人の物をとったり、仕事がいやで手抜きし、出入り禁止や仕事を断わられたりといへんな思いをした事があり今のところは人員もいるため考えていません
- ・本人の加齢による身体的衰えへの対処
- ・現状、一人でコンサル業している為、雇用予定なし
- ・他で飲食業も別法人でやっています。そちらでは障害者雇用にて社会貢献されている経営者から学び同様にしたいと考えています。
- ・きけん、きたない、きつい 長年の職人でもあぶない。障害者の方には不向な職場です。

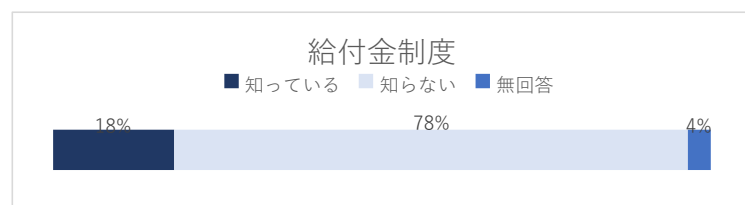
(問5) 今後、障害者を雇用したいと考えていますか。

雇用の予定	事業者数
積極的に雇用したい	4
雇用を検討したい	35
雇用する予定はない	235
わからない	99
無回答	29



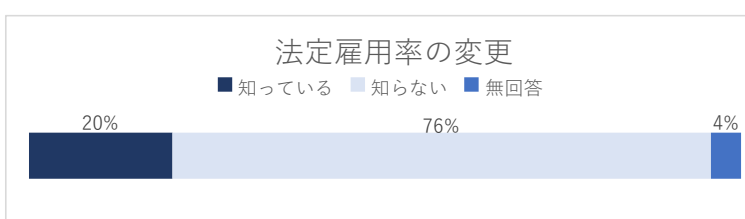
(問6) 令和2年4月に障害者雇用促進法が一部改正され「週所定労働時間20時間未満の障害者の雇用に対する支援」として給付金が支給される制度が加わることをご存じですか。

給付金制度	事業所数
知っている	74
知らない	314
無回答	14



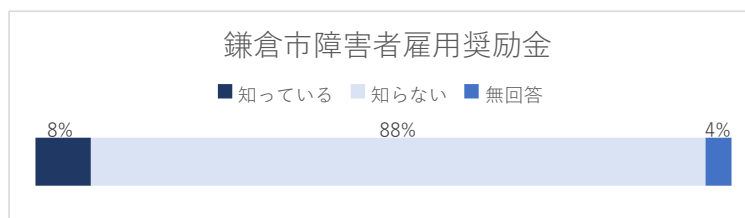
(問7) 今後、法定雇用率（障害者を雇用しなければならない割合）が2.3%に変更となることをご存じですか。
※現在、常時雇用労働者数が45.5人以上の企業に対し、2.2%が義務付けられています。

法定雇用率の変更	事業所数
知っている	81
知らない	304
無回答	17



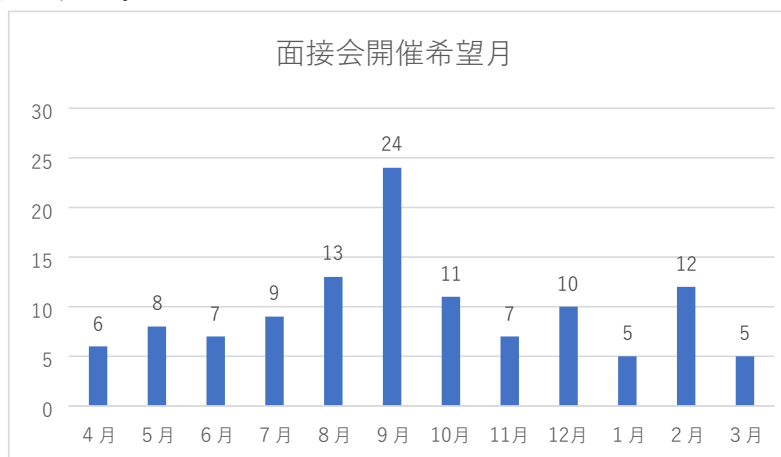
(問8) 本市では、市内にお住いの障害者を雇用する中小企業（中小企業法第2条に定める企業）に対し、1人あたり月20,000円の「鎌倉市障害者雇用奨励金」を給付する制度があることをご存じですか。
※対象となる障害者には労働時間数等の条件があります。

鎌倉市障害者雇用奨励金	事業所数
知っている	32
知らない	355
無回答	15



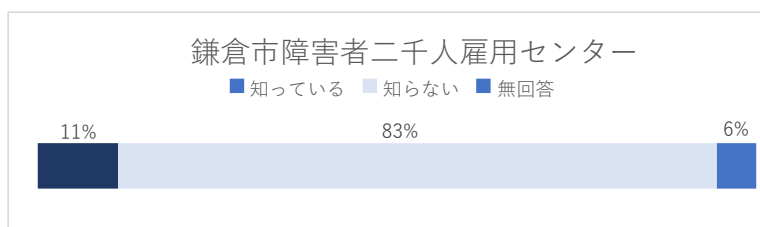
(問10) 本市では、市内で働きたい障害者と障害者を雇用したい市内の求人企業が一堂に会して面接を行う、「障害者就職面接会」を定期的で開催しています。採用スケジュールや業務の都合上、面接会に参加しやすい時期(月)があれば教えてください。

参加しやすい月	事業所数
4月	6
5月	8
6月	7
7月	9
8月	13
9月	24
10月	11
11月	7
12月	10
1月	5
2月	12
3月	5



(問11) 本市では、障害者の方の「働きたい・働き続けたい」、事業主の障害者を「雇用したい・雇用し続けたい」を支援する窓口として、鎌倉市障害者二千人雇用センターを設置していることをご存じですか。

雇用センター	事業所数
知っている	45
知らない	335
無回答	22



(問12) 障害者雇用に関して、市及び鎌倉市障害者二千人雇用センターに実施して欲しい支援等がありましたら、ご記入ください。

- ・ 具体例の配布 (お知らせ)
- ・ 市独自の助成金 国の事業者補助金支給
- ・ 障害者雇用に関する個別相談
- ・ 助成金
- ・ 建築現場でALS患者が働けると思えない。危険だから、安全はムリだとおもうよ
- ・ ホームページを充実して欲しい
- ・ 詳しくは存じ上げないのですが、市では障害者を雇用しているのですか？
- ・ 障害就業者に対する定期的な面談またはカウンセリング
- ・ 就業を希望する障害者の業務可能なスキルのアピール会など。
- ・ ボランティア活動に参加いただけるのであればお待ちしております。雇用という形態のない団体です。
- ・ 二千人雇用センターから、ご紹介していただいている福祉事業所への説明会及び見学会
- ・ 障害者雇用を、事業主ではなく、他の雇用者への理解を深める研修会を、出張して行ってほしい